



7/6

宜野湾市健康づくり推進員主催

ディスコステップで健康づくり！



健康づくり推進員のボランティア活動として毎月一回保健相談センターで開催されている人気の「ディスコステップ」のイベントが、中央公民館の集会場で行われました。会場のロビーでは、血管年齢測定&ベジチェック(日本生命協力)、血圧・体組成測定・健康アプリの紹介(沖縄セルラー協力)、握力測定の健康チェックや健康づくり推進員活動のパネル展が行われ、たくさんの来場者で賑わいました。本市のオリジナル健康体操「美らがんじゅう体操」をした後、懐かしいディスコナンバー15曲を狩俣健康づくり推進員のリードで、汗をかき、すがすがしいひとときを楽しみました。



7/8

宜野湾商工会議所が要請書を手交

市産品優先使用を市へ要請



「広めよう 世界へ羽ばたく県産品」をスローガンに県産品奨励月間が始まり、宜野湾商工会議所が市と市議会へ「市産品奨励及び市内企業優先使用」に関する要請書を手交しました。地元産品や市内企業の優先活用を通して、地域経済の活性化と雇用拡大を目指すものです。長堂会頭は生産技術や品質向上への努力を述べ協力を要請しました。和田副市長は、商工会議所への感謝を伝えるとともに、市産品の利用促進や市内企業との連携を通じ、地域経済の発展に取り組む考えを示しました。

7/21

宜野湾トロピカルビーチの新愛称決定！

ネーミングライツパートナー契約調印式



令和8年8月1日より令和11年7月31日まで
右記の愛称を使用します

宜野湾トロピカルビーチ



プリンス ぎのわん トロピカルビーチ

7/9

子どもたちの新たな門出を支える支援

ぎのわん歌謡友の会が寄附金贈呈



ぎのわん歌謡友の会が「第23回チャリティー歌謡ショー」の収益金30万円を宜野湾市社会福祉協議会へ寄附しました。同会による寄附は長年続けられ、累計額は862万9,432円となりました。寄附金は、非課税世帯の小・中学校新入学児童・生徒を支援する「キラ★キラ新入学募金」に活用されます。富川盛光会長は「社会の宝である子どもたちが安心して学び、地域で活躍できるよう大切に活用します」と感謝を述べました。

7/1

リニューアルしたグラウンドで初の記録会

宜野湾市立グラウンド供用開始！



宜野湾市立グラウンドのリニューアルオープンを記念して、市陸上競技協会による各種リレーや長距離走などの競技会が行われました。グラウンド改修工事中は、近隣市町村の施設を利用して練習を行っており、同協会の米須清昌会長は「これからは新しくなったグラウンドで存分に練習することができ、大変うれしく思います。このグラウンドから、将来のオリンピック選手が誕生することを願っています」と喜びを語りました。

7/1
7/6

市政・教育行政のさらなる充実に向けて新たな体制がスタート

新教育委員・新政策参与 辞令交付式



7/1(水)に教育委員辞令交付式が行われ、平原ちはる氏(写真左)が新たに教育委員に就任しました。また、7/6(月)には政策参与辞令交付式が行われ、臼井隆秀氏(写真右)が政策参与に就任しました。平原委員は「市民の皆さまに信頼していただける教育委員を目指し、一生懸命努めてまいります」と就任への決意を述べ、臼井政策参与は「DXやAIの活用を通して、市民の皆さまに『宜野湾市が変わった、便利になった』と実感していただけるよう全力で取り組みたい」と抱負を語りました。

7/5

今年も、一足早く夏到来！

宜野湾はごろもハーリー大会開催！



宜野湾港マリナで「宜野湾はごろもハーリー大会2026」が開催されました。今年は昨年を上回る50チームが出場し、熱戦を繰り広げました。会場は多くの声援に包まれ、世代や地域を超えた交流が生まれ、参加者にとって思い出に残る一日となりました。



5/29

市内6地区体制で、安全・安心なまちづくりを推進

長田・愛知・中原自治会を地域安全モデル地区に指定！



宜野湾市防犯対策会議定期総会にて、長田・愛知・中原の3自治会に宜野湾市地域安全モデル地区指定書が交付されました。

地域安全モデル地区では、安全に配慮した施設の整備や、青少年健全育成、高齢者の生活安全対策、交通安全対策等に重点的に取り組みます。市内のモデル地区は令和5年指定の伊佐・大山・真志喜と合わせて全6地区となります。

6/15

地域福祉への温かいご支援に感謝

光南建設株式会社から寄附金贈呈



光南建設株式会社の津波克守代表取締役社長より、「弊社では、毎年継続して市内の社会福祉のために寄附をしています。貴会の福祉事業へ役立ててください。」と市社会福祉協議会へ30万円の寄附がありました。本会の富川会長は、「本年も寄附いただき、感謝申し上げます。本会の事業に有効に活用させていただきます。」とお礼の挨拶を述べました。

6/30

「総合実践」の収益を地域貢献へ

中部商業高校生が我如古区自治会へ寄附金贈呈



沖縄県立中部商業高校情報ビジネス科の生徒の皆さんから、我如古区自治会へ地域活動に役立ててほしいと寄附金が贈呈されました。寄附金は、「総合実践」の授業で3年4組・5組の生徒が商品の仕入れから販売まで主体的に取り組み、得られた収益によるものです。代表の濱里頼心さんは「授業を通して地域貢献の大切さに気づき、取引先との連絡は大変だったが、チームで協力して取り組みました」と話しました。上間自治会長は「自治会活動に大切に活用したい」と感謝を述べました。